

エボニック、グリーン電力を使用し ポリブタジエン製品 POLYVEST®をドイツ・マールで生産

2025 年 7 月 28 日

- ・ 7 月 1 日以降、グリーン電力を使用してドイツ・マールで POLYVEST®を生産
- ・ 2030 年までに排出量 25%削減を目標に掲げ、持続可能な製品開発の支援を行う
- ・ POLYVEST®製品は ISCC Plus 認証を受けた eCO グレード製品

本件に関するお問合せ
エボニック ジャパン(株)
コミュニケーションズ
TEL 03-5323-7353
FAX 03-5323-7399
E-mail: info-jp@evonik.com

エボニック インダストリーズ(本社:ドイツ、エッセン 以下「エボニック」)の塗料・接着剤樹脂部は、2025 年 7 月 1 日より、ドイツ・マールにおけるポリブタジエン製品の生産に再生可能エネルギー由来の電力(グリーン電力)を使用しています。この取り組みは、2021 年から 2030 年までにスコープ 1 および 2 の排出量を 25%削減するなど、2030 年までの環境目標達成に向けたエボニックのサステナビリティ戦略の一環として実施されています。

POLYVEST®のサステナビリティ事業マネジャーを務めるサスキア・ヤヴォルスキ(Saskia Jaworski)は、「ネットゼロの実現を目指す過程において、製品のサステナビリティを強化するお客様のお手伝いができることを嬉しく思います。当社にとって CO₂排出量の削減は、間違いなく製品の付加価値となっています」と述べています。

POLYVEST®の 2 つの生産施設におけるグリーン電力への転換を決断したことは、POLYVEST®生産のサステナビリティ強化における新たなマイルストーンとなります。近年、すべての POLYVEST®製品は、ISCC Plus 認証を受けたマスバランス方式で生産する eCO グレード製品として、段階的に市場に導入されてきました。

この取り組みは、エボニックのグリーン電力に対する広範なコミットメントに基づいて実施されています。2025 年から、複数の電力購入契約(PPA)を締結し、持続可能なエネルギー調達への取り組みをさらに推進していきます。

POLYVEST®は、さまざまな化学組成を持つ液体ポリブタジエンです。すべての POLYVEST®グレードは、その特徴的な微細構造により優れた反応性を示し、自動車、建設、エレクトロニクス産業などの幅広い用途に使用できます。

エボニック ジャパン 株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モノリス 12F

www.evonik.jp

エボニック インダストリーズについて

エボニックは、ドイツのエッセンに本社を置く世界的な化学企業です。革新的な強みと最先端の技術的専門知識を組み合わせ、化学のその先を目指しています。100カ国以上で事業を展開し、2024年度は152億ユーロの売上、21億ユーロの利益(調整後EBITDA)でした。業界をリードする力強いパフォーマーとして、オーダーメイドの製品とソリューションでお客様に決定的な競争優位性を提供します。「毎日の暮らしを豊かに」という同じ目的のもと、約32,000人の社員が働いています。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

(本プレスリリースは、2025 年 7 月 16 日付で本社から発行されたプレスリリースを翻訳しています。)